3. 英単語ビンゴゲーム

提供:大阪樟蔭女子大学児童学部児童学科・菅ゼミ

解説【誰が一番早くビンゴになるかな】

ビンゴゲームは、老若男女誰でも楽しめるゲームです。通常、数字が書かれたビンゴ カードを使いますが、ここでは、絵カードを用いて、英語の音声を聞きながら、英語と 英語の意味するイラストとを結びつけるゲームとしています。カードは、カテゴリー別 におおむね縦4×横4の計16枚としています。子どもたちが授業等で取り扱う内容に 即しながら利用していただければ、効果も期待できます。文字については、興味を持 って見る子どもたちのために小さく入れていますが、単語の綴りを正しく綴れることを 強制することは、子どもの意欲を削ぐことにもなりかねませんので注意したいところ です。あくまでもイラストの一部として取り扱います。また、ゲームは、自宅で遊ぶこ とも可能なので、家族の方が読み上げ、家族みんなで遊んでいただくと、家庭団らん のひとときとして楽しむこともできます。使い方は、シートをカラー印刷(白黒でも楽し めます。ただし、色を扱ったシートはカラー印刷でお願いします)をしていただき、子ど もたちにハサミを使って切り取り線で一枚一枚に切らせ、バラバラにして4×4のシー トを各自でセットさせます。指導者の先生や、時には子どもが、その中の単語を1つず つ発音し、言われたカードを裏向けにさせます。上下、左右、斜めのカードが3枚裏向 けになった時、大きな声で「リーチ」と言わせ、4枚になったら「ビンゴ!」と宣言させま す。誰が一番早くビンゴになるかを競わせます。

このような遊びを通して、子どもたちは、イラストと英単語の音声を結びつけ、自然に 英語に慣れ親しんでいきます。



大阪樟蔭女子大学児童学部児童学科・菅ゼミ































































